

彩の活動

2018年3月28日



彩が安城市と災害時の福祉避難所への 人材派遣に関する応援協定を締結



大規模災害の発生に備え、安城市と当施設を含む市内60の介護・福祉事業所が協定を締結しました。

安城市の防災計画では災害時に、障がい者や要介護者など避難所での生活に補助や支援が必要となる方の受け入れ場所として市内8か所に「福祉避難所」を開設、介護福祉の専門職を配置する計画となっています。しかし避難を支援するマンパワーや、福祉車両など物的資源が不足する可能性があることから、この度、市と市内の介護・福祉事業所とが災害時の応援協定を結ぶこととなりました。

協定締結式で安城市の神谷市長は、「顔の見える関係をつくり、協定を実効性のあるものにしていきたい」とコメント。協定の具体的な内容については、今後検討・調整を進めていく予定です。

彩は、災害時のセーフティネットとして機能できるように、安城市や他の関係機関と連携し、安全で安心できる街づくりに貢献します。

